

令和6年度 第3学年 技術科 年間指導計画

月	題材名	時数	目標	学習指導要領	観点別学習状況の評価規準	評価方法	「資質・能力」 「道徳との関連」等 各学校・教科で必要 なもの
4月	エネルギー変換の技術とは何だろう	2	・生活や社会の中で利用されているエネルギー変換の技術について調べる。	B(1)アイ	★主体的にエネルギー変換の技術について考えようとしている。(態)	態度 定期テスト 提出物	コミュニケーション能力
5月	発電方式 電気を供給する仕組み 電気回路について考えよう	2	・エネルギー変換効率について知る。 ・発電の仕組みと特徴について知る。 ・送電・配電について調べる。 ・電気回路について、電気用図記号を用いた回路図で表す。 ・電気機器の安全な使い方について考える。 ・生活や社会における光、熱、動力などのエネルギー変換の技術によって解決できる問題を見つける。	B(1)アイ	・発電の仕組みと特徴について理解している。(知) ・さまざまな発電方法に込められた技術の工夫について考えている。(思) ・電源の種類と特徴や、送電・配電の仕組みを理解している。(知) ・送電・配電の技術の工夫について考えている。(思) ・電気回路の仕組みについて理解している。 ・簡単な電気回路を回路図で表すことができる技能を身に付けている。(知)	態度 定期テスト 提出物	情報活用力 コミュニケーション能力
6月	電気機器を安全に使用するための技術	2	・電気機器の安全な使い方について考える。 ・発見した問題を解決するための課題を設定する。	B(1)アイ	・構想に基づいて、製作の計画を立てる力を身に付けている。(思) ・電気機器の安全な使い方について理解している。(知) ・電気による事故を防ぐ方法について考えている。(思)	定期テスト 提出物 態度	情報活用力 表現力
7月	電気回路を設計・製作しよう	2	・目的の電気回路が決まったら、安全に配慮し、製作、実装、点検・調整を行う。	C(2)アイ	・構想に基づいて、製作の計画を立てる力を身に付けている。(思) ★自分なりの新しい考え方や捉え方によって、知的財産を創造するとともに、他者のアイデアを尊重し、それらを保護・活用しようとしている。(態) ★他者と協働して、粘り強く取り組もうとしている。(態)	定期テスト 提出物 態度	情報活用力 コミュニケーション能力 表現力
9月		2					
10月		2					
11月		2					
12月	運動エネルギーへの変換と利用	2	・機械が運動を伝える仕組みについて調べる。 ・機械の運動の種類とエネルギー変換についてまとめる。	C(1)アイ	・機械が運動を伝える仕組みについて理解している。(知) ・運動の種類とエネルギー変換について理解している。(知)	定期テスト 提出物	
1月							
2月	回転運動を伝える仕組み 機械が動く仕組み	2	・回転運動を伝える仕組みの特徴と用途を調べる。 ・回転速度と回転力の関係を調べる。 ・往復直線運動や揺動運動などを伝えるリンク機構やカム機構の仕組みを調べる。	C(1)アイ	・回転運動を伝える仕組みの特徴と用途を理解している。(知) ・回転運動を伝える仕組みの特徴と用途を理解している。(知) ・リンク機構やカム機構について理解している。 ・熱や水、空気などの流体を用いたエネルギー変換の特性について理解している。(知) ・機械の共通部品と保守点検の大切さについて理解している。(知) ・エネルギー変換の技術に込められた工夫を読み取り、「技術の見方・考え方」に気付くことができる。(思)	定期テスト 提出物	情報活用力 コミュニケーション能力
	機械の共通部品と保守点検の大切さ エネルギー変換の技術の工夫を読み取ろう	1	・機械の共通部品について知る。 ・機械を安全に利用するために保守点検が必要であることを知る。 ・身近な機械の保守点検をする。 ・エネルギー変換の技術に込められた問題解決の工夫について考える。				
3月	問題を発見し、課題を設定しよう	1	・生活や社会における光、熱、動力などのエネルギー変換の技術によって解決できる問題を見つける。 ・発見した問題を解決するための課題を設定する。	C(2)アイ	「技術の見方・考え方」を働かせて、問題を発見し、自分なりの課題を設定する力を身に付けている。(思)		